梅雨の晴れ間の６月２３日（木)、保育実習が行われました。

この実習は１年生３クラスを対象に年間６回実施し、家庭科の時間に１クラスの半分の約１８人の生徒が豊浜保育所の園児たちと一緒に活動するもので、第１回目の今回は電子科の生徒が実習をしました。

場所は豊浜の一宮海岸、ちょうど引き潮で、「海遊び」には絶好の遠浅状態でした。カニやヤドカリをつかまえたり、穴を掘ったり、砂団子を作ったり、またスコップと塩でマテガイを捕ったりと、晴天のおだやかな波打ち際で、楽しく積極的に園児たちと関わることができました。

今後は「シャボン玉ごっこ」「組み立て体操」「マラソン大会」「初釜茶会」などが予定されています。